



おひさまつうしん



令和7年12月1日(月)
尚徳福祉会 井荻保育園

バス遠足で水族館に行ったことが本当に楽しかったという、たいよう組さん。その日から海の生き物に興味を沸いた子どもたちは図鑑を見て魚の絵を描いたり、サメやシャチ、イルカなどを工作して楽しむ姿がありました。

今月は劇や合奏などの表現活動を通して、みんなで工夫しながら完成させる楽しさを味わっていけるよう心がけていきます。さらに、年末年始の行事や伝統文化にも興味を持ち、そして年末は、4月からお世話になっているたいよう組保育室の大掃除を、心をこめて行っていきたいと思います。



今月のわらい

- 寒さに負けず、戸外で思い切り体を動かし、健康的に過ごす。
- 合奏や合唱、劇遊びをみんなで工夫したり協力し合ったりしながら成功させ、達成感や充実感をみんなで味わう。
- 年末年始の行事や日本の伝統文化などに興味を持ち、友だちと一緒に正月飾り制作などの楽しさを体験する。



トムテさんの日

11日(火)は保育園最後のトムテさんでした。トムテさんの積み上げる積み木にたくさん刺激をもらい、長時間集中して手の込んだ作品を完成させていました。積み木の日も大作が続いています。

こちらの方が
トムテさんです



「劇ごっこでのエピソード」

●演目を決める話し合いで意外にも多かったのが『桃太郎』でした。ですが季節からクリスマスっぽいお話がいいという意見も根強く、クリスマスの要素を入れた『クリスマスももたろう』というオリジナル劇に決定しました。どんな要素を入れるかも子どもたちで1時間近くも話し合って決めました。(すごい集中力です！)

●配役決めでのこと。動物役が大人気で鬼役がなんと『0人』…。「これじゃあ鬼退治じゃなくて動物退治になっちゃうよ～」と言いながら役を替えてくれた子がいました。他にも自分のやりたい役がありながら移動してくれる子が何人もいました。できるだけやりたいことができるように設定を変えてもいいんだよ、と話していましたが、子どもたちの中ではしっかりとやりたいようで意識の高さに驚かされました。

●劇ごっこの練習に積極的なたいよう組さん。午前中練習しない日があると、「やったほうがいいよ」「やりたい！」と子どもたちから誘ってくれます。練習しながらここはこうした方がいいんじゃない？とアイデアを出してくれることも。運動会を経て、子どもたち自身で率先して共通の目的に向かって取り組む姿がよく見られ日々成長を感じています。

そんなみんなの思いが詰まった半オリジナル劇ごっこは

12月12日(金) 15:30からです！！

合奏もあります。お楽しみにー！

終了後、保護者会になります。

